

報道関係者 各位

令和 6 年 6 月 28 日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課 長 喜多 一之

課長補佐 山下 正幸

地方障害者雇用担当官 堤 智恵

電話 (088) 611-5387

令和 5 年度ハローワークを通じた障害者の職業紹介状況等 障害者の就職件数が過去最高を更新

徳島労働局(局長 竹中 郁子)は、令和 5 年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。
ハローワークを通じた障害者の就職件数は 741 件で、対前年度比 13.0%の増となりました。

ポイント

○就職件数は、身体障害者、精神障害者およびその他の障害者において前年度を上回っている。

	新規求職 申込件数	※2 対前年度 (対前年度比)	就職件数	※3 対前年度 (対前年度比)
身体障害者	262件	20件減 (7.1%減)	152件	13件増 (9.4%増)
知的障害者	232件	13件減 (5.3%減)	166件	11件減 (6.2%減)
精神障害者	643件	121件増 (23.2%増)	358件	61件増 (20.5%増)
その他の障害者※1	133件	38件増 (40.0%増)	65件	22件増 (51.2%増)
合計	1,270件	126件増 (11.0%増)	741件	85件増 (13.0%増)

※1「その他の障害者」とは、身体障害者・知的障害者・精神障害者以外の障害者をいい、具体的には、障害者手帳を所持しない、発達障害者、難病疾患、高次脳機能障害者など。

※2「新規求職申込件数」には、令和 3 年 9 月より開始されたハローワークインターネットサービスにより新規求職申込を行った者(同月中に来所した者を除く)の件数(オンライン新規求職申込件数)8件は計上していない。

※3「就職件数」には、ハローワークインターネットサービスのオンライン自主応募(ハローワークの職業紹介を経ずに直接応募できる機能)を利用したことによる就職件数は計上していない。

○新規求職申込件数は 1,270 件で、前年度比 126 件増 (11.0%増)となった。また、就職件数は 741 件で、前年度比 85 件増 (13.0%増)となった。

○産業別にみると、「医療・福祉」(321 件)、「製造業」(95 件)、「サービス業」(55 件)の順に就職件数が多かった。

○職業別にみると、「運搬・清掃」(252 件)、「事務職」(134 件)、「サービス職」(117 件)の順に就職件数が多かった。

○就職件数 741 件のうち、就労継続支援 A 型事業所への就職件数は 185 件であった。

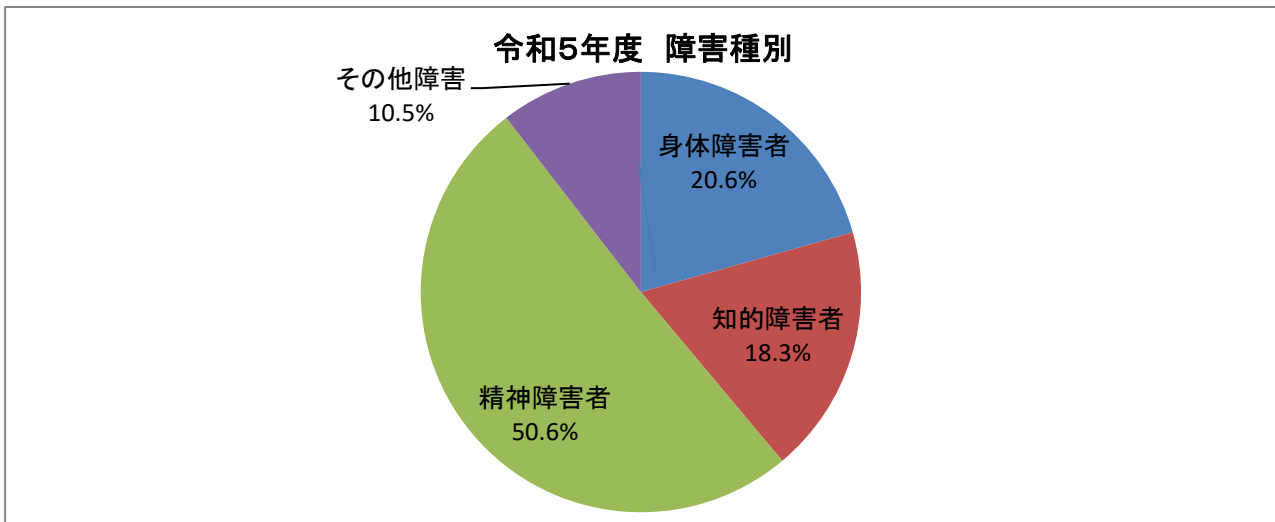
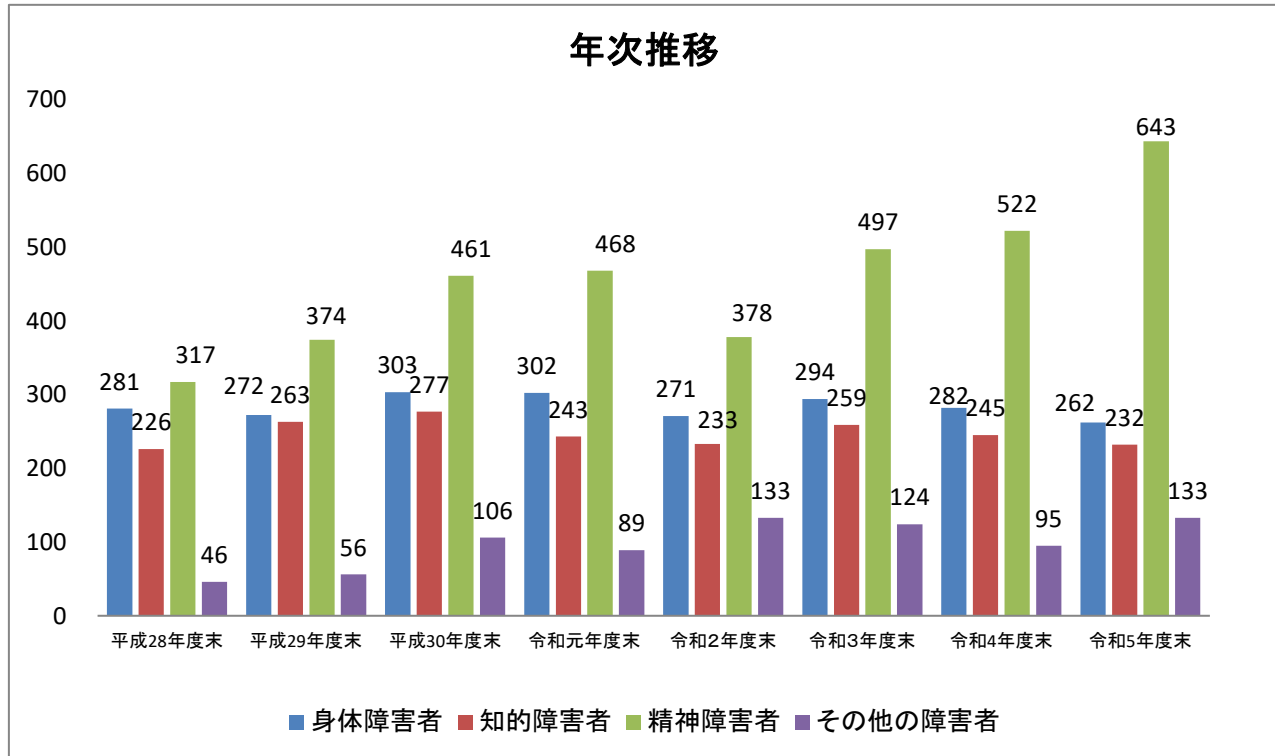
○障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)第 81 条第 1 項の規定により、ハローワークに届出のあった障害者の解雇者数は、17 人であった。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(令和5年度)

1 新規求職申込件数

	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
身体障害者	281	272	303	302	271	294	282	262
知的障害者	226	263	277	243	233	259	245	232
精神障害者	317	374	461	468	378	497	522	643
その他の障害者	46	56	106	89	133	124	95	133
計	870	965	1,147	1,102	1,015	1,174	1,144	1,270

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



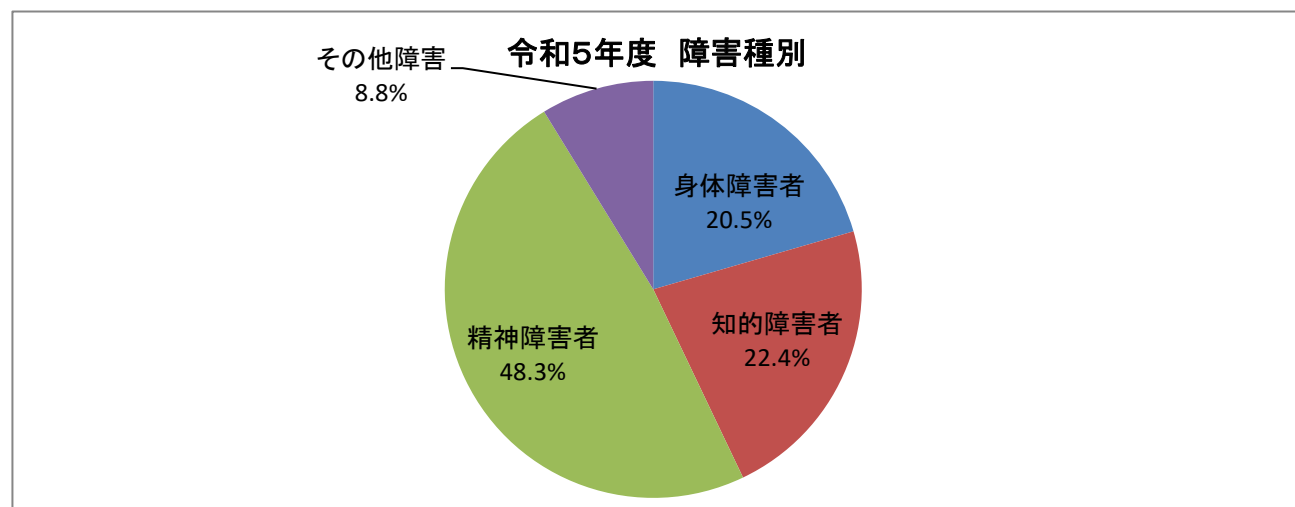
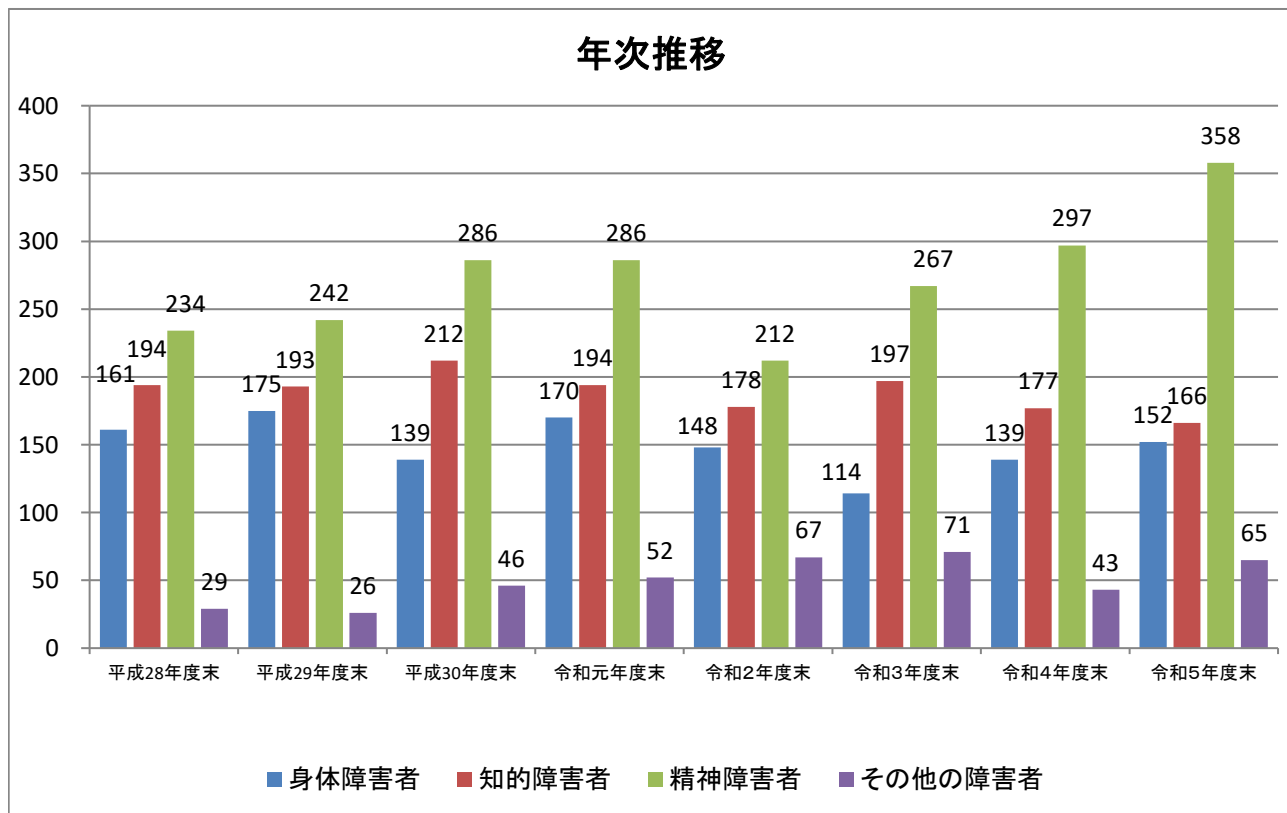
<新規求職申込件数の特徴>

新規求職申込件数は1,270件で、前年度より126件(11.0%)増加した。身体障害者は262件(7.1%減)、知的障害者は232件(5.3%減)、精神障害者は643件(23.2%増)、その他の障害者は133件(40.0%増)となった。

2 就職件数

	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
身体障害者	161	175	139	170	148	114	139	152
知的障害者	194	193	212	194	178	197	177	166
精神障害者	234	242	286	286	212	267	297	358
その他の障害者	29	26	46	52	67	71	43	65
計	618	636	683	702	605	649	656	741

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

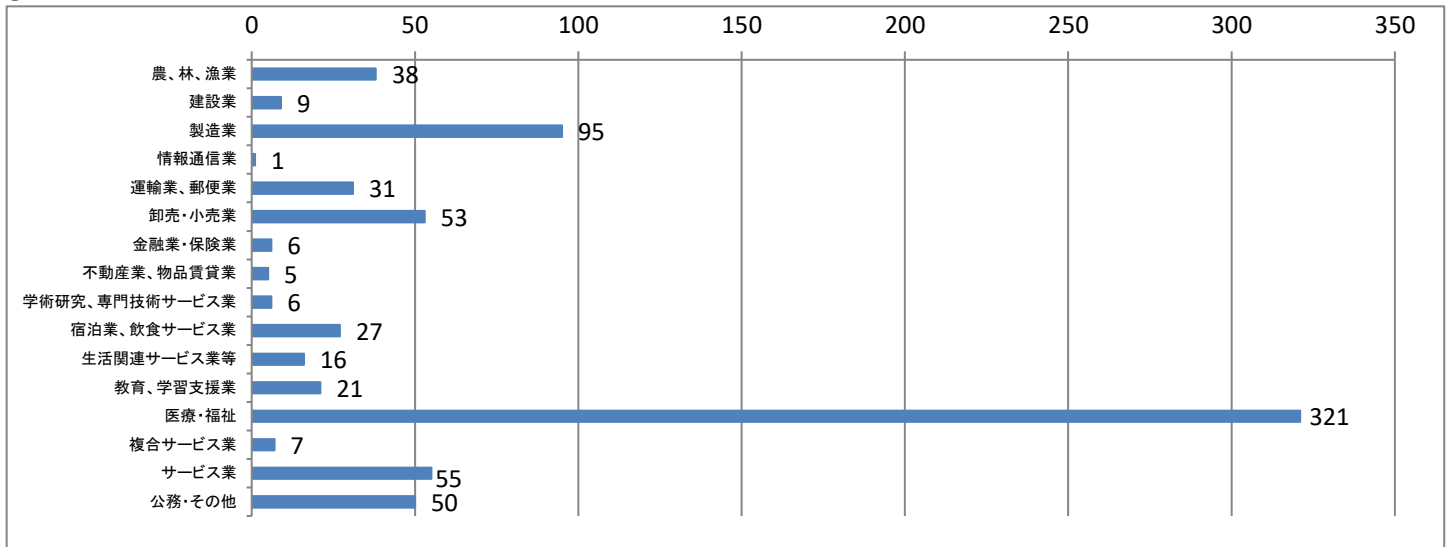


<就職件数の特徴>

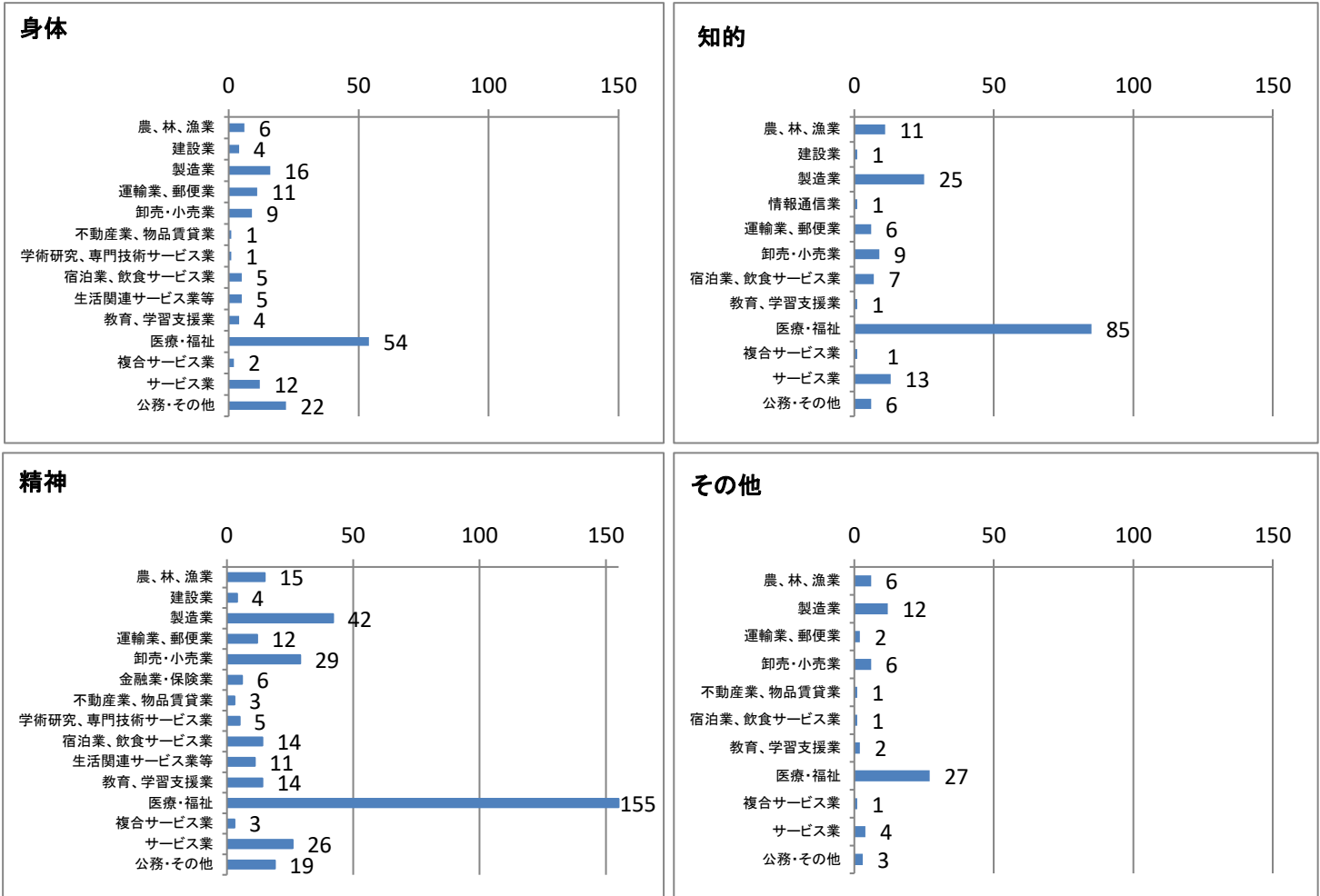
就職件数は741件で、前年度より85件(13.0%)増加した。障害種別による内訳は、身体障害者が152件(9.4%増)、知的障害者が166件(6.2%減)、精神障害者が358件(20.5%増)、その他の障害者が65件(51.2%増)となった。

(1) 産業別の就職状況

① 概況



② 障害種別の状況



< 産業別にみたときの特徴 >

○ 産業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。

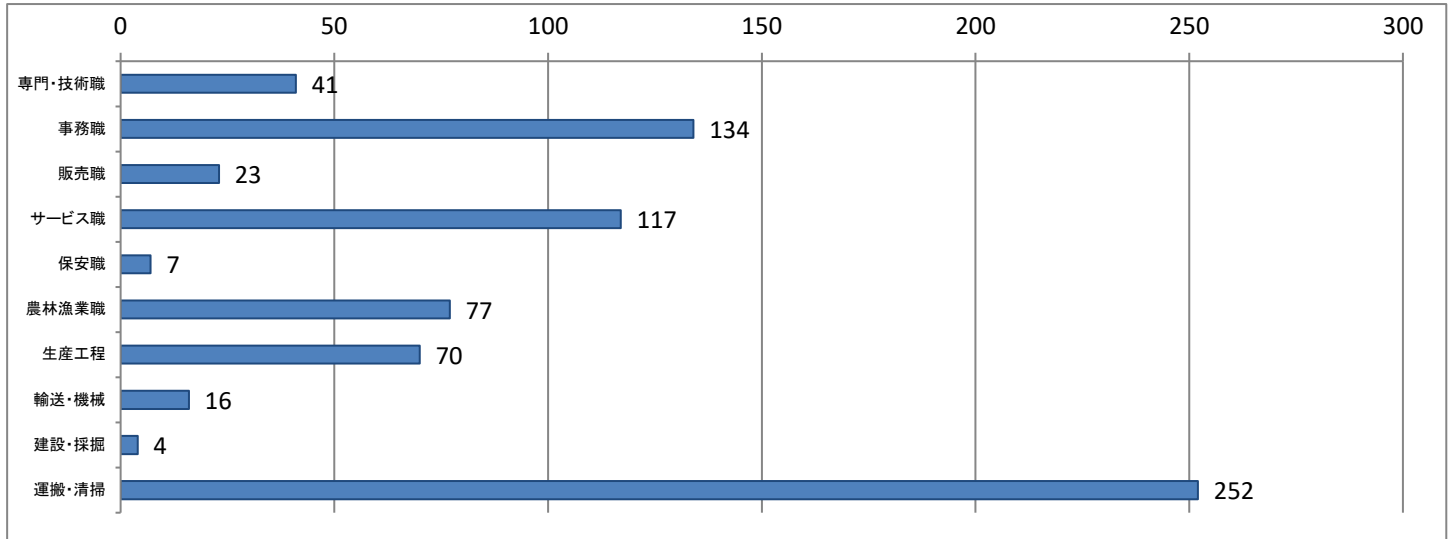
「医療・福祉」(就職件数321件、構成比43.3%、対前年度比-2.3%。以下同順。)

「製造業」(95件、12.8%、-0.2%)

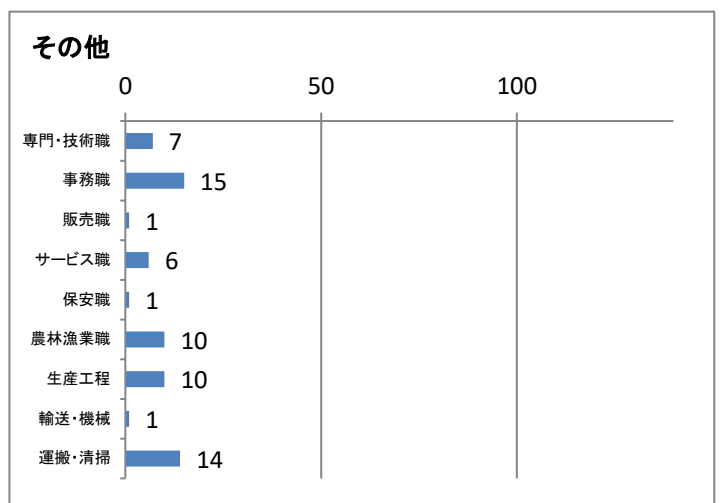
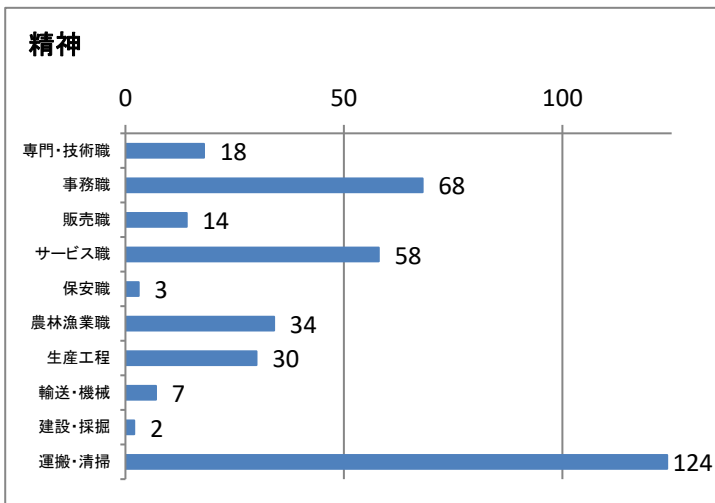
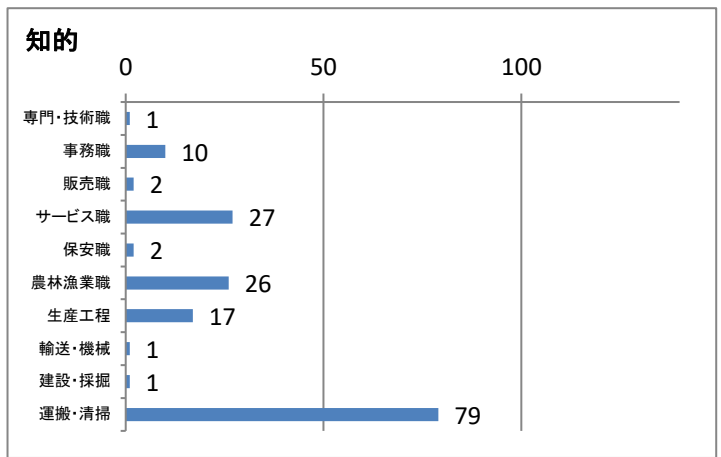
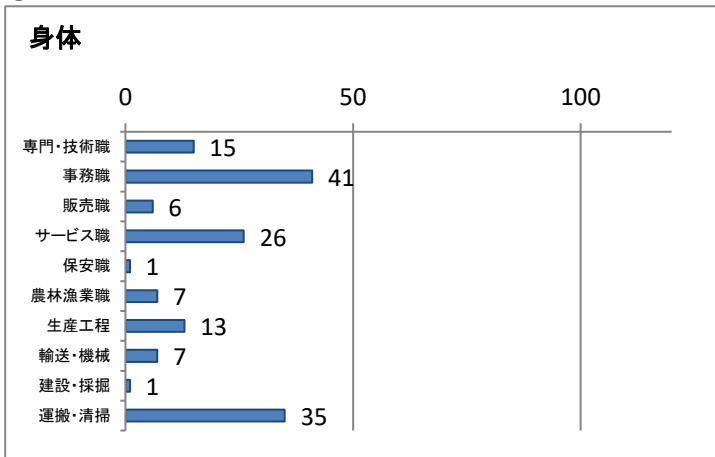
「サービス業」(55件、7.4%、+0.4%)

(2)職業別の就職状況

①概況



②障害種別の状況



<職業別にみたときの特徴>

○職業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。

「運搬・清掃」(就職件数252件、構成比34.0%、対前年度比-4.9%。以下同順。)

「事務職」(就職件数134件、18.1%、-0.5%)

「サービス職」(117件、15.8%、+4.7%)